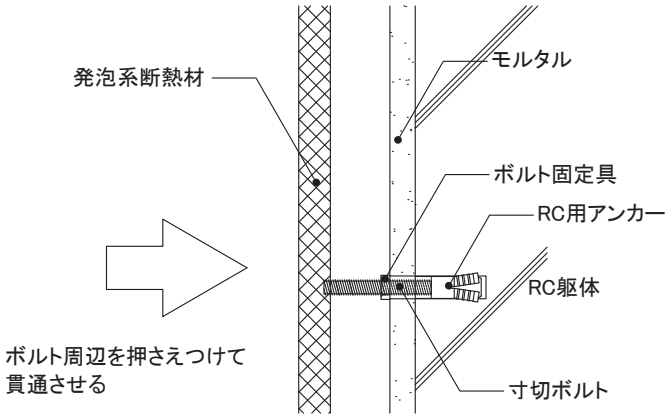
5 RC造外断熱 金属胴縁工法の標準施工

5－4 各部材の施工

2）断熱材の施工

①本工法で使用する断熱材
本工法において使用する断熱材は、ボード状成形のもので原則厚み100㎜以下です。
最新の省エネルギー基準に基づき断熱材を選定してください。

②断熱材の施工
断熱材はボルトに対し、押さえ付けるように貫通させます。



●ボルト貫通部の断熱材の欠損が大きい場合は、現場発泡断熱材などで適宜補修を行ってください。
●断熱材を貫通させにくい場合は必要に応じて先孔をあけて施工します。
●断熱材がボルト貫通部にあたらない場合は、接着剤などを用いて、断熱欠損がないよう躯体に貼り付けます。
●断熱材の上下左右の接合部は最大限の断熱性能を考慮した場合、目地テープを貼るなどの措置を講じることをお奨めします。